

平成 29 年度 学校教育自己診断の結果と分析について（お知らせ）

1. はじめに

今年度も、保護者の皆様、児童教職員に学校教育自己診断アンケートを実施いたしました。保護者の皆様には、ご多用中、アンケートにご協力いただきありがとうございます。89.1%の保護者方からご協力いただきました。集計したアンケートの結果をお知らせします。

資料のグラフは上に昨年度、下に今年度の結果を掲載しています。皆様から頂いた貴重なご意見を今後の学校改善に活かしていく所存です。今後ともよろしくお願いたします。

2. 保護者アンケートの結果（[資料1](#)参照）

「◎よくあてはまる」と「○ややあてはまる」を足し肯定的回答が 9 割に達していた項目は 20 項目、逆に 8 割未満の項目は 1 項目でした。

昨年度よりも肯定的回答が上昇した主な項目は、

「学校は落ち着いた雰囲気の中で授業を行っている。」（+5.0%）

「学校は、子どもに生命を大切に作る心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。」（+3.6%）

「子どもは自分の学級を楽しんでいる。」（+3.2%）

「先生は、子どもの間違っ行動に適切に指導してくれる。」（+3.1%）

などでした。

また、昨年度よりも肯定的回答が低下した主な項目は、

「学校では、環境・国際理解・英語活動・情報(パソコンを含む)・福祉など新しい教育課題について子どもを学ばせようとしている。」（-2.2%）

「学校の施設・設備は、学習環境面では、ほぼ満足している。」（-2.0%）

などでした。

3. 高学年アンケートの結果([資料2](#)参照)

肯定的回答が 9 割に達していた項目は 5 項目あり、昨年よりも 1 つ減りました。逆に 8 割未満の項目は 10 項目あり、これも昨年よりも 1 つ減りました。

昨年度よりも肯定的回答が上昇した主な項目は、

「ゲストティーチャーと一緒に、学習や作業をして勉強する事がある。」（+10.8%）

「落ち着いた雰囲気の中で授業を受けることができる。」（+9.7%）

「授業で、自分の考えをまとめたり、発表することがある。」（+8.3%）

「チャイムスタート（チャイムが鳴ると同時に）で授業が始まっている。」（+7.6%）

などでした。

昨年度よりも肯定的回答が低下した主な項目は、

「校長先生の話は、わかりやすい。」（-20.7%）

「先生は、決まりや約束事を守ってくれる。」（-8.6%）

「先生は、一人ひとりを大事にしてくれる。」（-5.1%）

などでした。

4. 低学年アンケートの結果（資料3参照）

肯定的回答が9割に達していた項目は、昨年と同じ15項目で、逆に8割未満の項目も昨年と同じ0項目でした。

昨年よりも肯定的回答が上昇した主な項目は、

「大きいテレビやプロジェクタで教科書などを大きくうつす授業や、コンピュータを使った授業はわかりやすい。」（+8.3%）

「お家の人に学校のことをよく話している。」（+3.4%）

「学校の勉強はわかりやすい。」（+3.1）

「授業の中で、自分の考えや意見を大切にしてくれる。」（+2.9%）

などでした。

昨年度よりも肯定的回答が低下した主な項目は、

「友だちにやさしくできている。」（-4.7%）

「校長先生の話はわかりやすい。」（-4.0%）

「チャイムが鳴るとすぐに授業が始まっている。」（-4.0%）

などでした。

5. アンケートの分析

昨年度の課題であった「落ち着いた雰囲気の中で授業を受けることができる。」の評価が、保護者の方も高学年の児童もともに上昇しました。また、「チャイムスタートで授業が始まっている。」や「授業で、自分の考えをまとめたり、発表したりすることがある。」の評価が上昇したのと合わせて、これらは HIRAKATA 授業スタンダードに基づく授業改善に取り組んだひとつの成果だと捉えています。特に、授業の始めにその時間のめあてを提示して見通しを持たせ、最後にその時間の振り返りを行って学びの定着を図ることや、児童がグループで意見を交わしたり、発表したりする場を増やすことなどに力を入れてきました。この取り組みは、低学年の児童においても「授業がわかりやすい。」と回答する児童の増加に結びついたと考えています。

課題としては、高学年の児童では先生に対する評価の低下があげられます。授業に限らず日常生活全般にわたって、児童一人ひとりの思いや考えをしっかりと汲み取り、場に応じた適切な指導をすることで児童との信頼関係も構築できると考えます。そのためには、児童理解を基盤とした教員一人ひとりの対応力の向上に向け、組織的な取り組みや研修等の充実に努めます。また、「校長の話はわかりにくい」と感じている児童も多く、しっかりと児童に伝わる話ができるように改善していきます。

保護者の方からの声として、学校の施設・設備の改善が課題としてあげられます。優先順位の高いものから改修等の対応をしてもらえるように枚方市教育委員会等への働きかけを継続していきます。また、今年度新たに導入されたタブレット PC を授業に有効活用できるように研究していきます。

今回のアンケートの結果を真摯に受け止め、これまでの学校の取り組みを検証した上で、保護者の皆様方の信頼が得られるよう取り組みを進めてまいりたいと思います。引き続き、本校の教育活動へのご理解、ご支援を賜りますようお願いいたします。

6. 保護者の方の意見に対する回答

(1) 学校行事について

①運動会について

暑さ対策として設置した児童席のテントについては、概ねよかったという意見を頂きました。しかし、現状では藤阪小学校で所有するテントだけでは数が不足、他校から借用してようやく設置できています。来年度も必要な数が確保できるかは未定であり、設置に当たっては数が多いため職員だけでは手が足らず、人数確保のため PTA のご協力をお願いしたいと考えています。

今年度、新たに設けた「ゆずり合い席」についても概ねよかったという意見を頂きました。もっと増やしたらよいというご意見も頂いていますが、出入りを誘導する役割などは PTA 本部のご協力を頂いており、2箇所を設置するのは人員の配置の都合で難しいと考えています。

1年生と5年生の団体演技の際の音響機器のトラブルについては、改善してほしいという意見をたくさん頂きました。本番で突然起こったトラブルで、対応しきれず児童にも保護者の皆様にもご迷惑をおかけしました。今後は事前チェックをしっかりと行うとともに、万が一のときのバックアップの体制をしっかりとるようにしたいと考えています。

②家庭訪問について

家庭訪問については、必要性や時期などについて様々なご意見を頂きました。学校としては担任ができるだけ早い時期に児童の自宅の場所を確認するとともに、指導に当たって気をつけること等を把握しておくために必要と考えています。毎年、担任が変わるたびに訪問させていただくことは保護者の方にご負担をかけることと恐縮しておりますが、何卒ご協力をお願いいたします。

③校外学習・宿泊学習・修学旅行について

校外学習については、概ねよかったとのご意見を頂きました。学習的な内容だけでなく、児童がもっと楽しめる内容のものでもよいのではとのご意見もありました。児童の発達段階や各学年での学習内容にも関連させた行き先を選定していますが、その中で児童が興味・関心を持ち、また全員で楽しむことができるように企画、実施をしています。

修学旅行については、日程を木・金にするなど考慮してほしいとのご意見がありましたが、宿泊日をいつも学校の希望通りにすることは困難であることをご理解ください。

(2) 授業参観・学級懇談会・個人懇談会について

授業参観やオープンスクールの設定については、概ね適切であるというご意見を頂きました。

学級懇談会については、今年度も参加者が少ない点についてのご指摘を頂いています。また、内容についても一考を要するのではないかとのご意見も頂いています。保護者の皆様方が興味を持って参加いただけるような内容を PTA の方々とも検討して参りたいと考えています。お忙しいとは思いますが、できるだけ多くの保護者の方に参加して頂き学級懇談会が有意義なものとなりますようご協力をお願いします。

(3) 子どもの安全確保や学校の安全管理について

①登下校、通学路について

登下校については多くのご意見を頂きました。児童には登校時には登校班としてまとまって歩き、広がったり追い越したりしないように指導をしています。児童になかなか徹底できていないのが現状かとは思いますが、今後も粘り強く指導を続けていきますので、各ご家庭においても指導へのご協力をお願いします。通学路の安全確保につきましては、教育委員会や地域コミュニティとも相談しながら進めることから進めて参りたいと考えています。

②情報発信について

不審者や事故の情報につきましては、原則として各ご家庭にお知らせするように考えています。お知らせの方法としては、内容が正確に伝わりやすいという点から原則として文書でお知らせしています。また、当該児童がいる場合、保護者の方のご了解を得てから情報発信を行っていることをご理解ください。メールに関しては全ての保護者の方が登録されているわけではありませんが、即時性という点で有効であると思っておりますので、今後必要に応じて活用することも検討したいと思っております。

(4) 施設・設備について

トイレをきれいにしてほしい、洋式トイレを増やしてほしいというご意見は毎年頂いています。施設設備の改修改善につきましては、毎年、教育委員会にトイレの改修を含めて要望書を提出しています。予算の関係で緊急性の高いものから修理改修を行っているのが現状です。枚方市としても施設設備の改修は計画的に行っているのですが、トイレについては他校も含めて改修すべき数が多く現時点ではいつ改修してもらえるかの予定は立っていません。

(5) その他

①学校周辺での自動車の駐車について

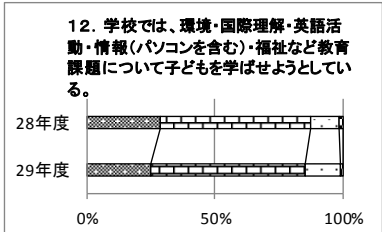
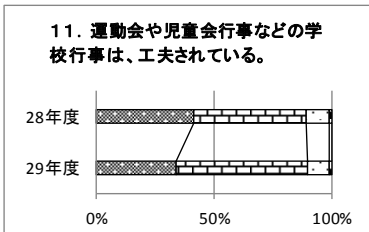
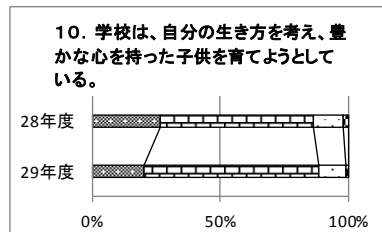
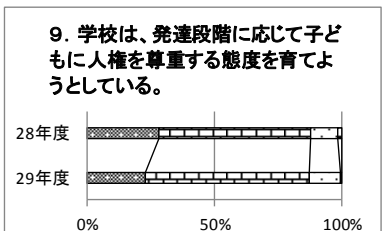
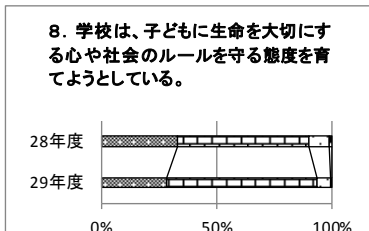
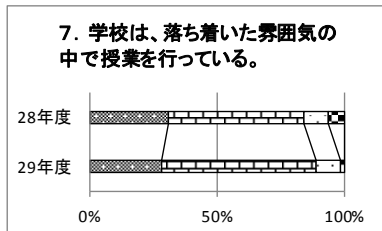
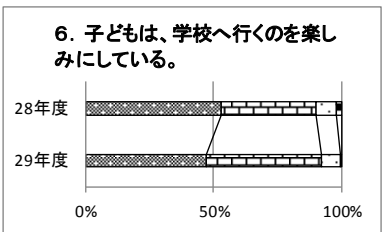
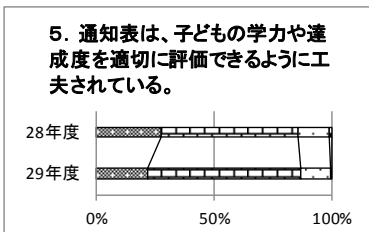
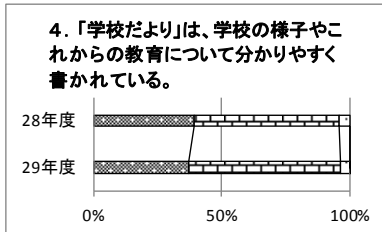
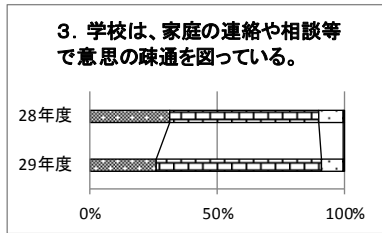
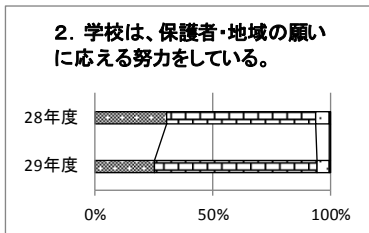
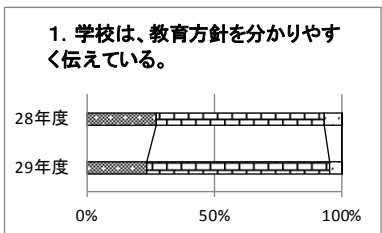
授業参観やオープンスクールの際に学校周辺の道路に駐車する車が見られ、危険で迷惑であり対策を考えてほしいというご指摘を頂いています。行事等の案内文書では車での来校はご遠慮いただくようお願いしていますが、守っていただけない状況もあることは確かです。児童の安全のためにも、ぜひともご協力いただきますようお願いいたします。

②夏休みのプール開放について

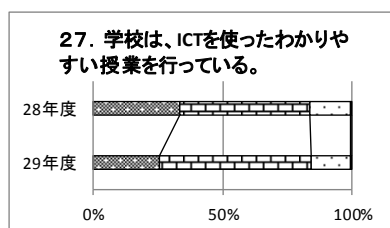
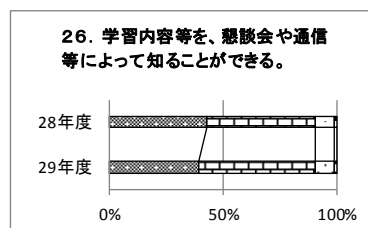
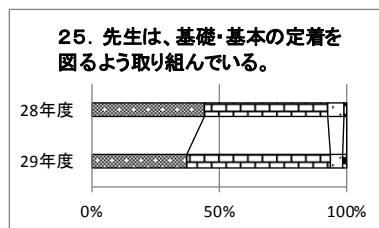
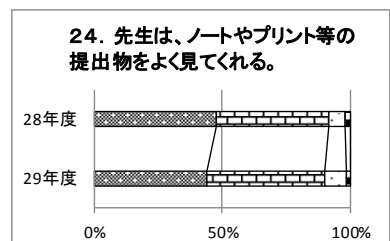
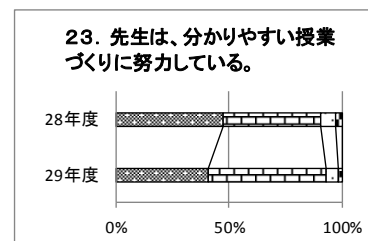
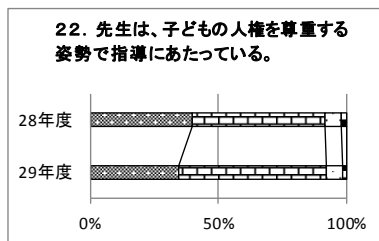
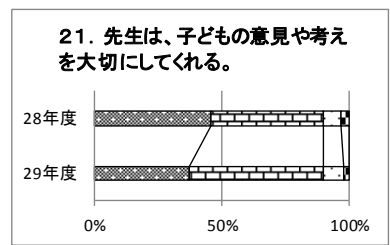
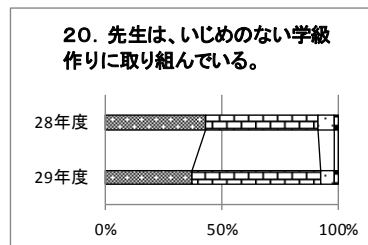
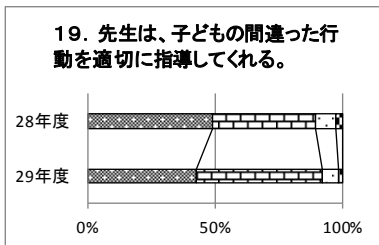
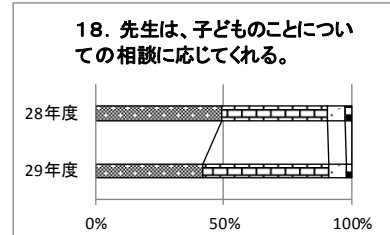
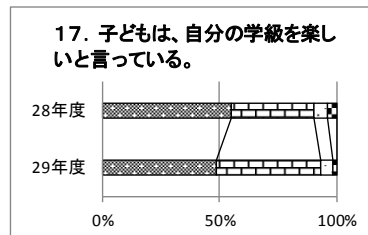
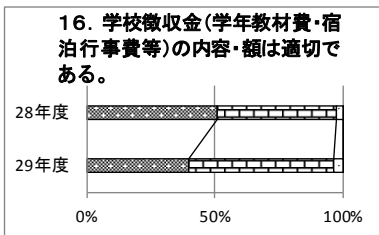
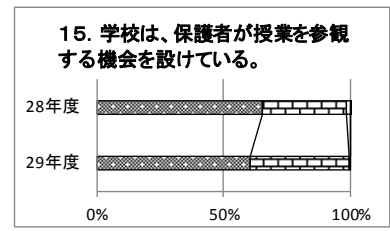
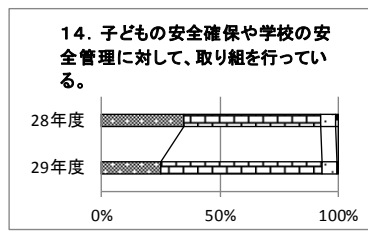
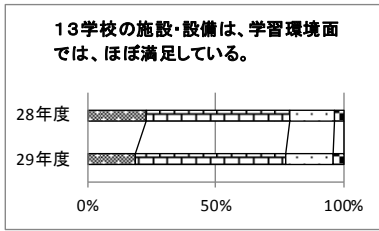
夏休みのプール開放については、枚方市教育委員会の方針により今年度より児童一人一人が目標を持って泳力向上に取り組む水泳教室として実施することになりました。そのため、児童の泳力に応じた指導を行い、目標を達成できるよう支援をしていく機会ととらえて実施しました。今後も児童が主体性を持って楽しみながら泳力向上を目指せるように工夫していきたいと考えていますので、ご理解、ご協力をよろしく申し上げます。

保護者アンケートより

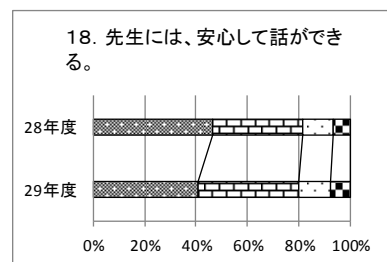
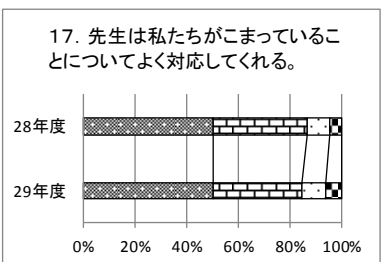
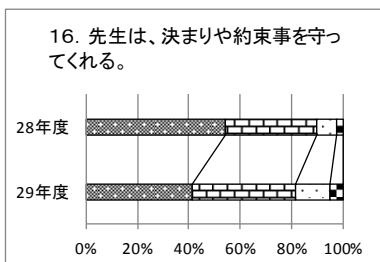
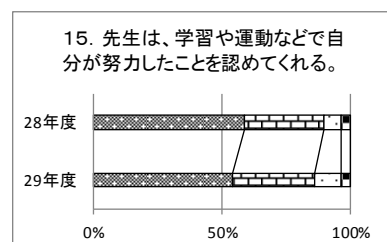
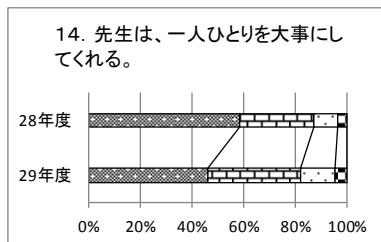
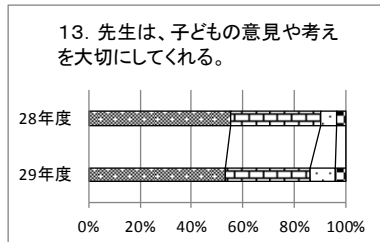
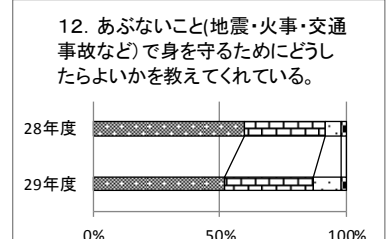
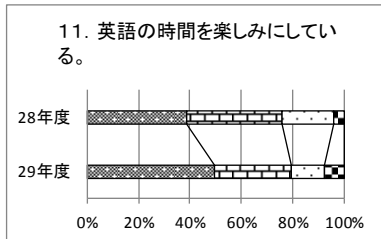
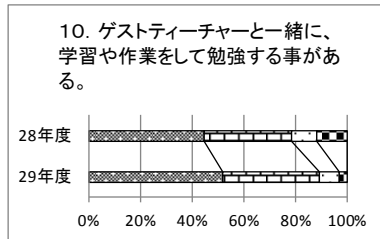
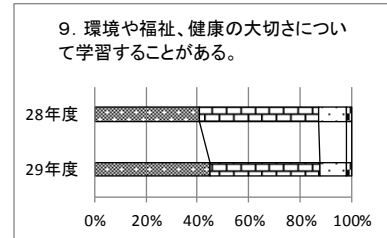
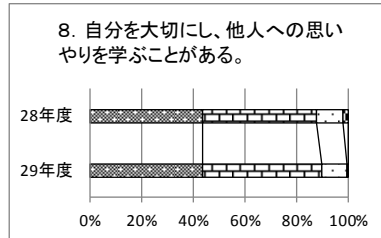
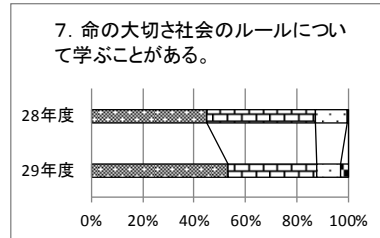
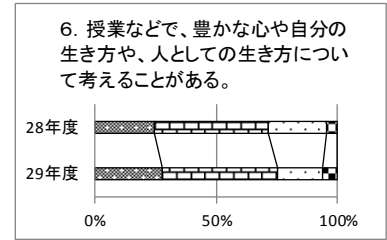
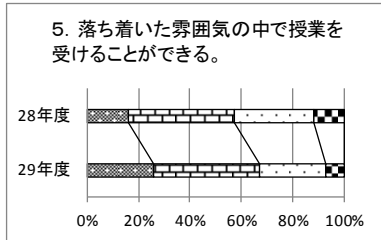
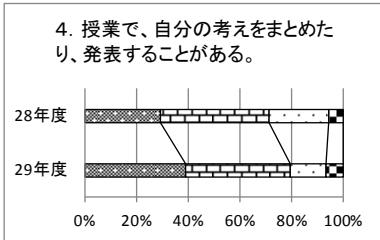
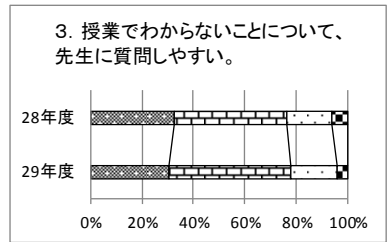
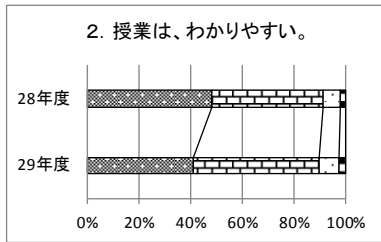
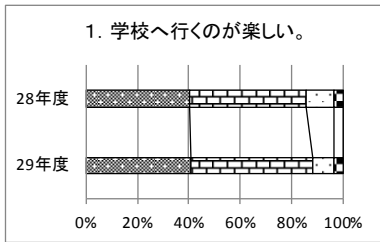
凡例  ◎よくあてはまる  ○ややあてはまる  △あまりあてはまらない  ×まったくあてはまらない



凡例  ◎よくあてはまる  ○ややあてはまる  △あまりあてはまらない  ×まったくあてはまらない



凡例  ◎よくあてはまる  ○ややあてはまる  △あまりあてはまらない  ×まったくあてはまらない



凡例



◎よくあてはまる



○ややあてはまる

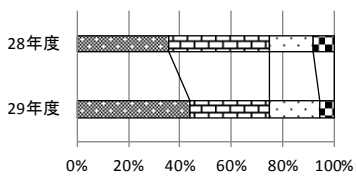


△あまりあてはまらない

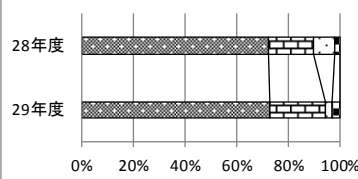


×まったくあてはまらない

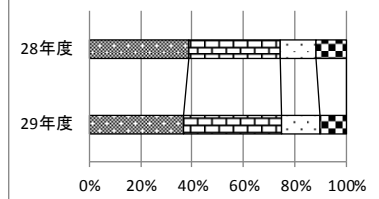
19. 学級の先生のほかにも、安心して話ができる先生がいる。



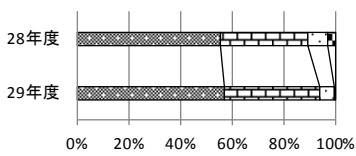
20. 運動会や遠足などの学校行事や児童会行事は楽しい。



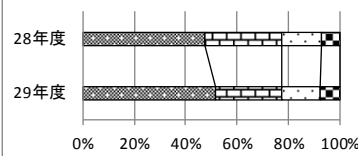
21. 自分のよい所を知っている。



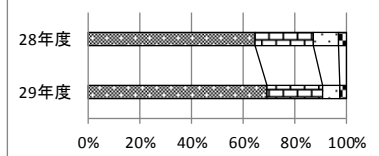
22. 友だちどうし、お互いにやさしくできている。



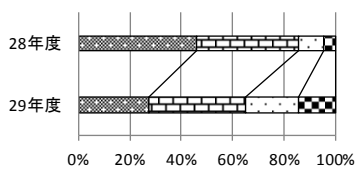
23. 家の人に学校の事を話している。



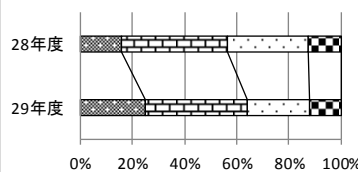
24. 自分の気持ちを分かってくれる友だちがいる。



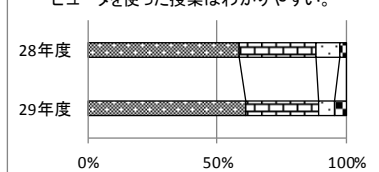
25. 校長先生の話は、わかりやすい。



26. チャイムスタート(チャイムが鳴ると同時に)で授業が始まっている。



27. 大型テレビやプロジェクタで教科書や資料を大きく写し出す授業やコンピュータを使った授業はわかりやすい。



児童低学年アンケートより

資料3

凡例 ◎よくあてはまる ○ややあてはまる △あまりあてはまらない ×まったくあてはまらない

